

## 【世田谷区内の感染状況の分析】

- ・ 世田谷区内の感染状況については、新規報告数の数値がステージⅢ（感染者の急増）の水準まで下がるなど、感染者数は緩やかな減少傾向にあるものの、療養者数の数値は依然として国の指標に基づくステージⅣ（爆発的な感染拡大）の段階にあり、予断を許さない状況にある。
- ・ 新規感染者数については、緩やかな減少傾向にあるものの、感染者数が十分に下がりきっておらず、感染の再拡大防止に向けて今後の状況を注視する必要がある。
- ・ 療養者数についても、緩やかな減少傾向にあるものの、依然として高い水準で推移しており、医療提供体制のひっ迫が懸念される。

## 【今後の対応】

- ・ 区内の感染状況や東京都による「まん延防止等重点措置」等を踏まえ、引き続き徹底した感染防止対策等を講じた上で、施設運営及びイベント開催等を実施することとする。
- ・ 重症化リスクの高い高齢者への感染防止に向け、高齢者への新型コロナウイルスワクチン接種を着実に進めていく。また、高齢者施設等での感染防止に向け、PCR検査（社会的検査）などの感染拡大防止に向けたさらなる取り組みを行う。
- ・ 入院病床や宿泊療養施設のひっ迫を見据え、中等症患者への酸素供給など、自宅療養者を的確に支援する取り組みを進める。
- ・ 感染の再拡大を防ぐため、感染割合の高い家庭内感染や飲食店での会食等による感染の防止に向けた注意喚起を行うとともに、チラシやポスターを活用した感染拡大防止の啓発を進める。